

年号：2019年

月日：8月27日～29日

災害名：前線による大雨の概要

### 六角川位置図



出典：国土地理院

### 【令和元年8月豪雨（前線による大雨）の概要】

- ・令和元年8月の九州北部一帯を襲った豪雨は、九州一帯に大きな被害をもたらした。佐賀県六角川流域では、8月27日から本格的な降雨となり、同日時間雨量においてほとんどの観測所にて時間雨量85mm以上を記録した。雨は8月29日まで続いたとされている。
- ・観測史上まれにみる短時間の集中豪雨となり、六角川の塩見橋水位観測所では計画水位を超える最高水位 4.12m を記録し、流域全体において堤防の越水が発生し、内水による甚大な被害が発生した。
- ・人的被害は佐賀県で3名の死者、福岡県で1名の死者。建物被害として家屋全壊が佐賀県87戸、福岡県6戸、床上浸水が佐賀県773戸、福岡県120戸、長崎県20戸発生した（R2.4.1時点）

#### ▼令和元年8月豪雨による六角川水系の被災状況

床上浸水	1,132戸
床下浸水	1,804戸
農地浸冠水	約6,900ha

出典：六角川水系河川整備計画（令和2年7月）[国土交通省 九州地方整備局 武雄河川事務所]

### 【令和元年8月豪雨の被災状況】



▲小城市牛津町の浸水状況



▲武雄市北方町市街地の状況



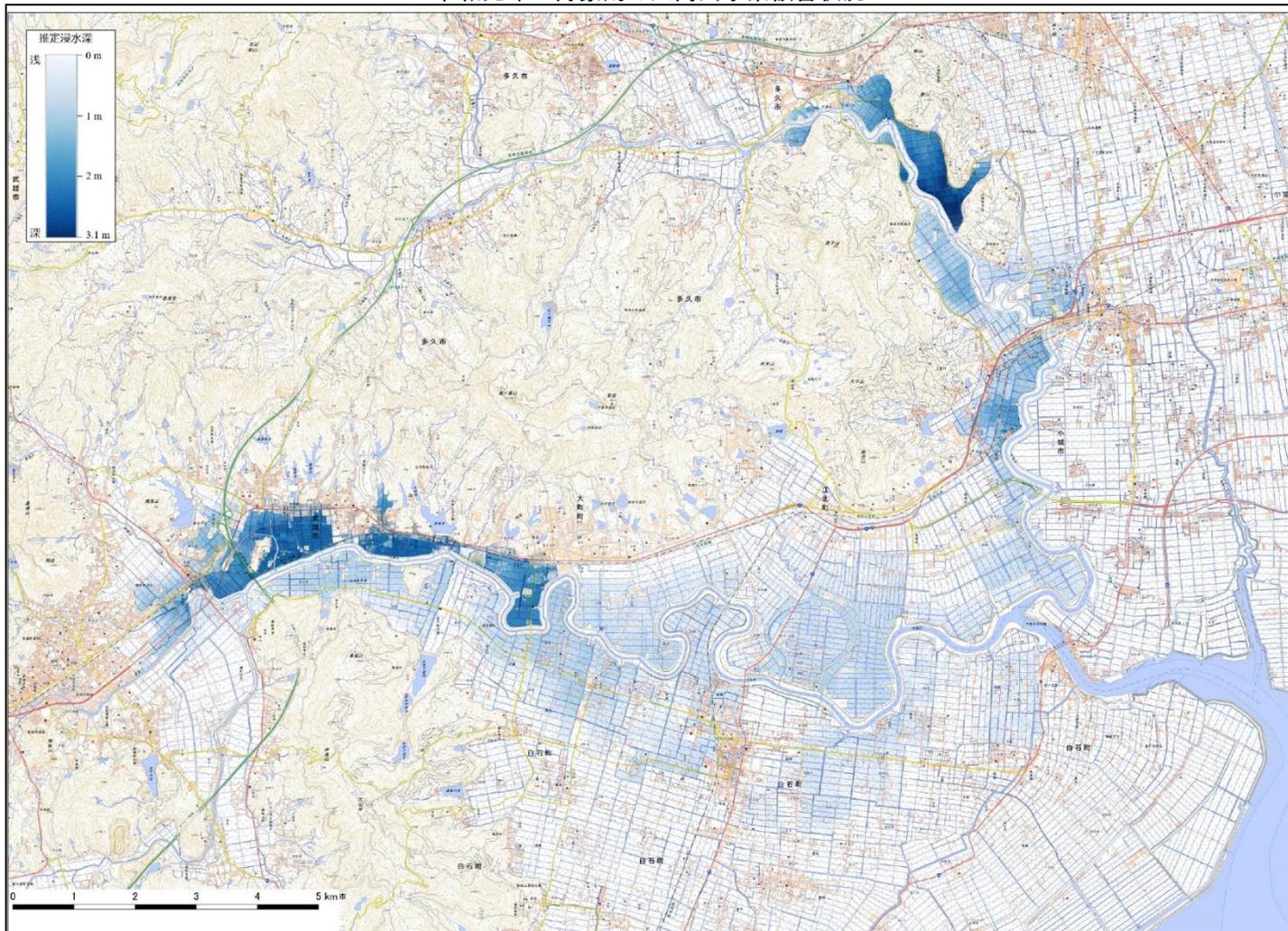
▲大町町付近の浸水状況



▲六角川水系牛津川における越水状況

出典：六角川水系河川整備計画（令和2年7月）[国土交通省 九州地方整備局 武雄河川事務所]

▼令和元年8月豪雨の六角川水系被害状況



出典：国土地理院

▼六角川水系既往洪水の概要

洪水発生年月	原因	住ノ江橋地点	被害状況
		流量	
昭和 28 年 6 月	梅雨前線	約 1,400 m <sup>3</sup> /s	死者・行方不明者 : 3 名 家屋損壊 : 16 戸 浸水家屋 : 14,000 戸 ※旧杵島郡の被害
昭和 31 年 8 月	梅雨前線	約 800 m <sup>3</sup> /s	家屋損壊 : なし 浸水家屋(床上) : 40 戸 浸水家屋(床下) : 180 戸 ※旧杵島郡の被害
昭和 42 年 7 月	梅雨前線	約 1,300 m <sup>3</sup> /s	死者 : 2 名 家屋損壊 : 109 戸 浸水家屋(床上) : 1,754 戸 浸水家屋(床下) : 7,098 戸
昭和 47 年 7 月	梅雨前線	約 1,000 m <sup>3</sup> /s	家屋損壊 : 6 戸 浸水家屋(床上) : 220 戸 浸水家屋(床下) : 3,771 戸
昭和 55 年 8 月	台風、前線	約 1,200 m <sup>3</sup> /s	浸水家屋(床上) : 1,670 戸 浸水家屋(床下) : 3,165 戸
平成 2 年 7 月	梅雨前線	約 2,200 m <sup>3</sup> /s	死者・行方不明者 : 1 名 家屋損壊 : 47 戸 浸水家屋(床上) : 3,028 戸 浸水家屋(床下) : 5,658 戸
平成 5 年 8 月	前線	約 1,200 m <sup>3</sup> /s	浸水家屋(床上) : 98 戸 浸水家屋(床下) : 778 戸
平成 7 年 7 月	梅雨前線	約 800 m <sup>3</sup> /s	浸水家屋(床上) : 28 戸 浸水家屋(床下) : 347 戸
平成 21 年 7 月	梅雨前線	約 1,600 m <sup>3</sup> /s	浸水家屋(床上) : 65 戸 浸水家屋(床下) : 335 戸
平成 24 年 7 月	梅雨前線	約 1,400 m <sup>3</sup> /s	浸水家屋(床上) : 3 戸 浸水家屋(床下) : 14 戸
平成 30 年 7 月	梅雨前線	約 1,100 m <sup>3</sup> /s	浸水家屋(床上) : 19 戸 浸水家屋(床下) : 113 戸
令和元年 8 月	前線	約 2,000 m <sup>3</sup> /s	死者 : 3 名 浸水家屋(床上) : 1,132 戸 浸水家屋(床下) : 1,804 戸

出典：六角川水系河川整備計画（令和 2 年度 7 月）[国土交通省 九州地方整備局 武雄河川事務所]